

温泉大国・日本

この狭い日本にあつて 3000 ヶ所を超える温泉地があるというから驚きだ。温泉の多い県の第 1 位は北海道 247 ヶ所、2 位長野県 236 ヶ所、3 位新潟県 149 ヶ所。反対に少ない県の第 1 位は沖縄県 4 か所、2 位鳥取県 16 か所、3 位埼玉県 20 か所となっている。

われわれ日本人は毎日お風呂に入る。それも湯船に浸かりシャワーも浴びる。このような入浴の習慣があるのは日本だけのようだ。更に入浴を文化として町が形成され発展している「温泉地」があるのも日本だけ。

日本で 2 番目に温泉の少ない鳥取県を訪れた。その中に三朝(みささ)温泉という観光と療養の両極性を持つ有名な温泉地がある。ここは世界有数のラジウム温泉として知られる名湯。源泉は 100 ヶ所近くもあり湯量は豊富だ。



三徳川に架かる三朝橋周辺に旅館街は集中しており、橋の下には道路からも通行人からも見える川原露天風呂がある。男女問わず 24 時間誰でも入れる無料の名物風呂だ。前回宿泊できた時に、夕食も済ませ友人と共に街を散策していた際、この露天風呂に入ったことを思いでした。時間は夜 10 時を回っていた。辺りはかすかな電灯の光で薄暗く、満天の星は美しく輝いていた。聞こえる川のせせらぎが心地よかった。友と語り合う中に突然地元の女性(40 代? 50 代? いや 60 代かも)が何のためらいもなく湯に浸かり気さくに話の輪に入ってきた。撮影 2014 年秋

